

# 達

■ 第42号 ■

発行所……………  
愛知県立安城東高等学校  
同窓会

**碧海野会**  
OHMINOKAI

印刷所……………  
安城印刷株式会社

今号の内容

- トピックス…………… P1~2
- ごあいさつ…………… P3
- 恩師のたより、教育実習生…………… P4~5
- 部活動報告…………… P6
- 進路について…………… P7
- 総会・同期会のお知らせ、会計報告…………… P8



## トピックス①

# 「青春応援団 我無沙羅」 代表 杉浦哲弥さんの講演開催!

(本校第25回生)

5月17日(水)安城東高校で「青春応援団 我無沙羅(がむしゃら)」代表 杉浦哲弥さん(本校第25回生)の講演が開催されました。この講演は、安城東高等学校創立50周年記念事業のプレ企画として、碧海野会の協賛により実施したものです。

「青春応援団 我無沙羅」は、刈谷市を拠点とする、「日本初にして唯一の応援合戦パフォーマンスチーム」で、応援合戦の感動を世界中の人々に届けることを目的に、国内外のイベントや大会に出場しています。

当日の演題は、「25回生が語る応援の極意—応援合戦から学んだこと—」。杉浦さんは、安城東高校の体育大会の応援合戦でその魅力にとりつかれたこと、卒業後に応援合戦パフォーマンスチームを立ち上げようとしたものの、メンバーがなかなか集まらなかったり活動を理解してもらえなかったりして苦労したこと、チーム結成後いろいろなイベントや大会に積極的に出場して活動の場を広げていき、パリで開催された日本カルチャーイベント「JAPAN EXPO」でもパフォーマンスを披露したことなど、ご自身の体験を語り、「自分ができることを精一杯やること」という熱いメッセージを後輩たちに送っていただきました。

講演当日は中間考査最終日で、6月に行われる東高祭の応援合戦に向けて各団が準備に取り掛かる時期に当たり、講演後も時間をとって、応援合戦のリーダー達からの、練習の組み立て方から実技に関するものまで、さまざまな質問に丁寧に答え、指導していただきました。



### 25回生 「青春応援団 我無沙羅」代表 杉浦 哲弥さん

25回生の杉浦哲弥です。

今年の5月に株式会社 Youthful Planning を立ち上げ、広告イベント制作の事業を行なっています。高校時代には生徒会執行部として、文化祭にお笑い芸人を呼んだり、他校との交流など、当時は先生方に迷惑をかけながらも行事の企画運営に携わったことが原点にあると振り返って感じます。

同時に、私の人生に大きな影響を与えたものが、体育祭の応援合戦です。年に一度、たった1回の本番のために、大勢で時間をかけて一つの作品を作ることの面白さ、難しさ、その過程に毎年ドラマがあり、優勝を目指して一丸となって全力で踊る姿を前に、いつも心が揺さぶられる想いになります。

この応援合戦が他地区ではほとんど行われていないことをご存知でしょうか。毎年当たり前のように応援合戦にのめり込んでいた私が、大学時代にこの事実を知り、応援合戦をもっとやりたい、もっと多くの方に見てもらいたい、と立ち上げたチームが「青春応援団 我無沙羅」です。

2003年の立ち上げから今では「応援合戦の感動を世界に」のコンセプトのもと、2017年から3年連続フランス・パリで開催の JAPAN EXPO に出演を果たし、様々なジャンルのアーティストとのコラボや舞台出演も実現させながら、昨年今年と日本テレビ主催のダンスNo.1を決めるコンテスト番組「THE DANCE DAY」決勝大会に2年連続出場を果たすことができました。

応援合戦は、西三河地区の学校の中で脈々と受け継がれてきた伝統文化と言えるのではないのでしょうか。それは学校という閉鎖的な環境の中で独自のスタイルを維持し、進化を繰り返して受け継がれているものの、学校外へはなかなか知られることがありません。これほどまでに熱く、真正面から人に訴える力のあるパフォーマンスなのに、知られていないのは本当に勿体無いと思うのです。

チームの立ち上げから今年で20年目を迎えますが、応援合戦好きが集まれるコミュニティとして、引き続き応援合戦の持つ魅力や感動をお届けできるように、そして誰もが一生懸命になれることの素晴らしさを伝えていけたらと思います。「青春とは人生の一時代を指すのではなく気持ちの持ち様だ」と呼んだ詩人の言葉を胸に、愚直にもやりたいことを続けていけるように、その姿で誰かの背中を押せるような、そんな団体を目指して活動を続けて参ります。よろしければ応援いただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



## トピックス②

### 同窓生の活躍

4月の人事異動で安城市役所では、4回生の杉浦さんが副市長に就任されました。また、先の選挙では11回生の永田さんが愛知県議会議員に、2回生の宮崎さん、3回生の大見さん、白谷さん、15回生の沓名さん、21回生の竹内さん、22回生の大屋さんが安城市議会議員にそれぞれ当選されました。皆さんの今後のご活躍に期待します。

#### 2回生 安城市議会議員 宮崎 千春さん

皆さま、こんにちは。2回生の宮崎千春です。  
笑顔と思いやりの心を大切に、38年間の教育経験を活かして、元気な人づくりに挑戦！  
住み続けたいまち安城を目指して誠実に動いて参ります。応援をよろしくお願い致します。



#### 3回生 安城市議会議員 大見 学さん

##### 安城東とともに

昭和53年に安城東へ入学しました。当時は1回生4クラス、2回生5クラス、3回生6クラスの小さな高校でした。3学年揃った初めての学年です。

大学卒業後、非常勤講師として2年間、平成6年から教員として13年間勤めました。私の人生は安城東とともにあります。



#### 3回生 安城市議会議員 白谷 隆子さん

3回生で、息子も32回生です。東高在学中の思い出は、体育祭、暁天マラソン、草取り大会、鳥取大山の修学旅行、課外授業などあります。何事も一生懸命やる事が大事と教えて頂いた母校です。それが今の議員活動に繋がっています。頑張れ碧海野生！



#### 4回生 安城市副市長 杉浦 章介さん

4回生の杉浦章介です。大学卒業後、安城市役所に入庁し36年間勤め、4月1日付けで安城市副市長に就任しました。市民のため、未来の安城市が一層輝くため、精一杯、取り組んでいきたいと思ひます。



#### 11回生 愛知県議会議員 永田 敦史さん

この度、安城市議会議員6期を経て、愛知県議会議員に初当選させて頂きました。たくさんの安城東高校の同級生や同窓会の応援やお支えで今の自分があります。そうした感謝の気持ちを忘れずに、同窓生や安城市民のご期待に応え、お役に立てる様、一生懸命がんばります。



#### 15回生 安城市議会議員 沓名 美由起さん

安城市議会議員1年生として、これまで25年間民間企業で培った経験を生かし、安城市のために活動させて頂いております。皆さんには、いくつになってもトライする気持ちを忘れずにいて欲しいと思ひます。いつか皆さんと直接お会いし語り合いたいです！楽しみにしております。



#### 21回生 安城市議会議員 竹内 稜人さん

気概の21回生、竹内稜人です。学生時代から今まで、「やりたいことに全力で打ち込む」の精神で突き進んで参りました。20代からは家業の会社で働き、事業を継承致しました。仕事を通して世の中に貢献したいという思いで打ち込んでおりましたところ、政治の世界との出会いがありました。私にとっては人生を懸ける価値を感じ、立候補を決め、今に至っております。安城市の為、自分の全てをかけて邁進して参ります。



#### 22回生 安城市議会議員 大屋 明仁さん

安城東高校同窓生の皆様にご支援ご協力を賜り、5期目の当選をさせていただきました。日本一暮らしやすい安城市を目指して全力で頑張ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



# ごあいさつ

## 創立50周年に向けて

碧海野会会長 浅井 浩一



安城東高校は、2年後の令和7年にいよいよ創立50周年を迎えます。

この夏には、50周年記念事業実行員会を発足させ、詳細を詰めていきますが、その基本コンセプトは、東高の50年の「歴史」を振り返ると共に、その「伝統」を引き継いできた在校生の「現在」を共有し、「未来」の東高生像を共に考える、というものにしていきたいと考えています。

まずは、東高創設時に創作した碧海野体操や碧海野音頭を始めとするレガシーを復活させアーカイブすると共に、同窓生と在校生とのコラボ共演を実現したいと思います。

次に、東高躍進時代。全国緑化コンクールでの優勝、各部活動での華々しい戦績、国際交流活動の深化、輪島千枚田での草刈り奉仕等、現在に引き継がれている伝統の発掘と発信。

そして、昨年からはまった在校生による「グローバルスタディーズ」。これは、市民としての必要な教養を養うと共に、生涯にわたる問題解決に必要な知識的素養を育み、グローバルとローカルの両面から課題解決していくという学習で、その3年間の成果を50周年記念事業のひとつとして、世界へ向けて大々的に発表してもらおうと計画しています。

また今年からプレ企画として、同窓生皆さんに気軽に東高に帰り、当時は懐かしみ今の東高を知って頂こうという「ホームカミングデー」を実施し、50周年に向けた3ヶ年計画として、同窓生皆さんの気持ちを盛り上げていきます。

さしあたって1年目の今年は、8月に部活動見学会を開催する予定です。各運動部の部活動見学会や、吹奏楽部の納涼コンサート、校舎内の教室見学ツアーなどを計画しています。今後、ホームカミングデーの具体的な日程をはじめ、50周年事業の詳細については、順次碧海野会のホームページでお知らせしていきます。ご期待下さい。

当然、母校の創立50周年は同窓生全員でお祝いしたいと思いますし、同窓生が中心になって企画・運営することになります。そこで、同窓生皆さんからも、実行委員会への参加を広く募集していきたいと思ひますし、今後企画する各種イベントにも積極的にご参加、ご協力いただければ幸いです。

皆さんは、この東高50年の歴史の中で、それぞれある時期にご活躍をされました。その一つ一つのピースが結合し配列した結果が、現在の東高です。まさに、同窓生一人ひとりが東高のDNAを形成しており、この50周年は皆さん一人ひとりが主役です。是非とも、1回生から50回生までの皆さんが、それぞれの思いでこの安城東高校の50周年をお祝いし、自ら参加し、大いに楽しんでいただきたいと心から祈念し、挨拶と致します。

## ご挨拶

校長 近藤 和巳



令和5年度より第15代校長として赴任して参りました近藤和巳と申します。私が西三河の高校に赴任するのは初任校以来ですが、1日も早く安城東高校を理解し、地域の皆様のご期待を受け止めながら、同窓会の皆様や歴代の校長先生方が作り上げた歴史を継承しつつ、本校の未来絵図を確立させていきたいと考えております。同窓会の皆様、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、安城初心者として私の安城市に対する第一印象は「落ち着く空間」でした。私の出身地である豊橋市も農業都市であり、都市部と田園部のバランスがとれている点が安城市と似ています。その意味で、最初に安城東高校とその周辺を見た時に同じ匂いを感じたのかもかもしれません。

安城市を調べると、地名の昔の表記が安祥、安静、安詳、と変遷していることを知りました。安祥中学校に先日お邪魔した時に、安城と字と音が似ていると感じていましたが、なるほど安城の古い表記だったのかと、安城市民の方には常識であろうことに急に納得してしまいました。また、市花であるサルビアは、昭和47年にクロマツとともに市民投票によって決まったそうですが、その花言葉は「尊敬」「知恵」「良い家庭」「家族愛」です。見た目は鮮やかな色の花ですが、花言葉は安城市の落ち着いた空間にふさわしいと、これも納得しました。

そして、安城東高校について最初に感じたのは、教員、生徒、PTA保護者の皆様、同窓会、OB、OG、中学校、その他地域の方々の結びつきがとても強い学校だなあ、ということです。安城市役所、議員、市内と近辺の小中高の教員に本校出身の方がなんと多いことか！この強固な結びつきがこの学校を、そして安城というコミュニティをしっかりと支え、安定した礎を築いているのだらうと実感しています。市中各所へ赴任のご挨拶に伺った時、言わば外様である私を、行く先々で皆様から暖かく迎え入れていただきました。また、多くの励ましのお言葉もいただきました。「袖振り合うも他生の縁」と言いますが、私の人生で新たに生まれたこの「縁」を、今後もずっと大切にしていきたいと思ひます。

さて、本校は令和7年度に創立50周年を迎えます。この半世紀の歴史点をターニングポイントとして、安城東高校は令和の高校として新しく生まれ変わろうとしています。良き伝統は残しつつ、時代に合わせた新たな安城東高校を作っていくことが現在の本校が向かっている方向性です。その意味で、先の校長先生方が手がけられた様々な改革や実績を継承し、新たな安城東高校を定着させて次の半世紀に受け渡すことが私の役割だと考えています。

具体的には、生徒の自主性・自律性を引き出すことを目標に、また、「ICT」、「教養教育」、「生徒の自己決定の保障」の3つをキーワードにして、ICTの先進的活用、総合的探究の時間を深化させた「グローバルスタディーズ」、東京大学と連携した教養講座、「さわやかセレクション」「あったかセレクション」などの夏冬における制服の着方、ホームページやメール配信などの情報発信方法、などについて、本校ではさまざまな改革や挑戦を現在継続中です。さらに、本校は愛知県より「あいちラーニング」重点校、「あいちリーディングスクール事業」研究推進校などの指定を受けていますが、それらを通して、本校におけるより効果的な教育のあり方を模索していきます。

「安城東高校の大いなる挑戦 青春応援団」これが創立50周年に向けた今年度の本校のスローガンです。この言葉には、本校OBである杉浦哲弥さんが代表を務めるパフォーマンス集団「青春応援団 我無沙羅」の精神を基に、生徒一人一人の自主的な挑戦に対して、安城東高校に関わる全員がお互いの応援団になろう、という意味が込められています。同窓会の皆様にもぜひ我々と共に安城東高校の青春応援団となっていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。私も微力ではありますが、安城東高校の発展のために努力を惜しむことなく邁進する所存ですので、今後ともよろしくお願いいたします。



# 恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生  
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

## 「その人」と出会ったことで

山村 晃泰

同窓生の皆さんこんにちは。安城東高校には平成30年度に赴任して令和4年度まで5年間お世話になり、3月を持って退職いたしました。5年間過ごす中でいろんな出来事がありました。担任もしたので教室で過ごすことも多かったですが、グラウンドで過ごした時間はそれを超えるものでした。

忘れえないことが2つありました。コロナ禍に見舞われ、思う様に活動できなかった部活動です。令和2年には全国インターハイが中止になりました。そのおわりを受け県総体も中止になりました。女子リレーの県総体での入賞チャンスを失ったことです。3年生にとっては集大成ともいえる大会でした。彼女たちの努力の成果が確実に表れて自信をつけつつあっただけに無念さが残りました。その無念さに愚痴も言わずじっと耐えていたその姿に彼女の強さを感じました。もうひとつは、令和4年の出来事です。今度は男子の長距離部員のことです。お世辞にも実力があるとは言いがたいメンバーでした。ただ、練習を休むことなく暑い日、寒い日、雨の降る中でも毎日欠かさず北門に集まり地味な練習に取り組むメンバーでした。無理を承知で県駅伝大会に参加をしました。道路で行われる大会では先頭のチームが指定区間中継後10～20分以内に該当区間でたすきの中継しないと繰り上げスタートとなります。本陸上部もある区間でかなり危ない状況に置かれていましたが、繰り上げを受けることなく自分たちのたすきを肩にかけゴールしました。繰り上げスタートがあることは彼らはわかっていたので、その時該当区間を走っている選手はどんな思いだったのだろう。その時次の区間でタスキを待つ選手はどんな気持ちその到着を待っていたのだろう。考えただけでも涙が出てきます。競技力で言えば決して速いチームではありませんでしたが、人間力で言えば気持ちの強さを持ったチームだったと思います。その後、安城市民駅伝では高校生ながら一般のチームにも競り勝ち安城市で1番の成績を収めてくれました。毎日ひたむきな姿勢で取り組んだ成果です。努力は確実にその人を変え、日々の取り組みでわずかな自信つけながら行動してきたことの表れかと思えます。そのひたむきに取り組む姿勢はいつまでも持ち続けてほしいものです。

世の中にはいろんな人がいます。その時の出会いが人の人生を根底から変えることがあります。互いに切磋琢磨し、その人がひたむきに行動することで人間を感動させ人を動かす事ができます。その人たちに出会えたことが安城東高校で過ごした中で何にも代えがたいものです。好成绩を残すことも大切かもしれないがやってきたことを余すことなく発揮することの方が尊く、感動も大きいです。皆さんも、周りの人に感動と幸せとモチベーションを高揚させる力を持った「その人」になってほしいです。

①安城農林高校 ②保健体育 ③5年 ④卒業生を見送った44回生 ⑤陸上競技部で過ごした時間。特に令和4年 ⑥のんびりした学校です。挨拶もきちんとしてくれます。校庭を散歩するとその広さは安城東高校の3倍くらい。実習場には畑や田んぼ、ビニールハウスに動物舎と多岐にわたっています。一番驚愕したのはミツバチの木箱の存在。農業や林業の実習や研究だけでなく、ミツバチの生態研究までもする。またジャムやケチャップも作ってしまう。今までとは全く違ったタイプの学校です。なんと3年生は卒業論文の提出がある。⑦同じ安城市内の学校にいます。どこかであうことも。周りの人に感動と幸せを運ぶその人になってほしいものです。

## 安城東DX

宇佐美 修太郎

同窓生のみなさん、こんにちは。ついにここに原稿を書く日がやってきました。現在私は16年間お世話になった東高校を離れ、夜間定時制機械科の高校で働いています。なかなか想像し難いところだと思います。(私も勤務するまではそうでした。)外国にルーツをもつ生徒など、さまざまな環境で育った生徒たちが4年かけて卒業を目指し頑張っている学校です。将来、定職に就くためにアルバイトと運転免許取得を推奨し、原付・車での登校も認められています。17時30分から授業が始まり、夕食は給食があり、21時に授業が終わります。こんな全く違う環境に触れてみて、安城東高校は恵まれた学校だったとあらためて感じています。卒業生のみなさんは母校をどう感じていますか?よいイメージとして記憶に残っているのでしょうか?

ここ数年で安城東高校は大きく変わりました。国際理解コースの開設やコロナ対策として学校に予算がついたこと、さらに働き方改革などが組み合わさって、県内の公立高校の中ではトップレベルのICT先進校となりました。すべての教室の黒板がホワイトボードに代わり、普通の授業でスライド投影する先生も増えました。生徒は近い将来タブレットを文房具と同じような感覚で持ち歩いて授業を受ける時代になっていくでしょう。東高ホームページにもそんな様子が載っています。是非、覗いてみてください。

「情報」という教科は2003年から始まり、今年で20年が経ちました。当初は「そのうちなくなるかも?」なんて言っていたのですが、今や共通テストの科目として扱われるまでになり、いろいろと大変な教科になっています。私は16年間で約5000人を対象に授業をしてきました。(ちなみに担任として関わったのはわずか2年間だけだったので80人。これを読んで「私はその1人だ!」なんて思ってくれる人がいると嬉しいですね。)最近はいかに頼めば、それなりの文章を作ってくれる時代です。AIに翻弄されることなく、自分で真偽を見極め判断する力がさらに重要になるでしょう。みなさん、この令和の情報社会と上手につき合いながら、楽しい人生を送ってください。

①豊田工科高校(夜間定時制) ②情報 ③16年 ④1つには決められません ⑤社会科教室からマルチメディア教室への改修に関わったこと。授業等で楽しく活動している姿をみるとうれしくなりました。⑥すべてが新鮮です。まったく知らない世界がそこにはありました。⑦母校は一生変わりません。卒業生のみなさんが楽しかった思い出・良い思い出を広めるともっともっと安城東高校は皆が行きたい学校になっていきます。母校を大切に…。

## さようなら。また会いましょう。

鈴木 基広

安城東高校の同窓会の皆様、お元気でしょうか。長年、お世話になった安城東高校を去り、今回の定期人事異動で岡崎高校に転勤となりました。13年間も通っていたところから新しい職場に変わったので慣れない環境ながら久しぶりの担任生活を楽んでいます。また今までは車通勤でしたが、電車通勤に変わったので駅などで安城東の制服を見ると懐かしく思います。

安城東高校では多くのことを経験させていただきました。その中にはもちろん辛いことも多々ありましたが、陸上部の400mRの東海大会出場や担任した生徒の志望校合格などうれしい出来事も多くありました。学校祭、草取り大会、すす払い大会の3大会連続優勝も思い出に残っています。グラウンドスラムを目指した球技大会でしたが結果は大敗。それもまたよい思い出です。こうして思い出を振り返ってみるととても楽しく働かせていただきました。それは生徒の皆さんと一緒に働いた先生方のおかげです。ありがとうございました。

さて、今回の私の異動についてもそうですが自分の意思通りに動かすことができることは本当に限られていると思います。多くのことは自分の意思とは関係なく動いていきます。大切なのは、置かれた環境で、どのように楽しく過ごすかということだと思います。皆さんのそれぞれの場所での活躍をお祈りしています。それではまたどこかで。

①岡崎高校 ②数学 ③13年 ④35回生、38回生、41回生、45回生 ⑤思い出が多すぎて書き切れません。⑥元気で積極的な生徒が多い。⑦安城市から全国へ。そして全世界へ。羽ばたけ、安城東高生!!

新しい景色

長谷川 沙斗子

10年前、他地区からの異動、久しぶりのフルタイム勤務に不安しかなかった私を迎えてくれたのは、休み時間も参考書を開き、7限まで授業を受けた後に部活に飛び出していく元気な安城東高生の皆さんでした。クラスが替わったばかりなのにあっていう間に団を編成し、3年生のリーダーが後輩を引っ張って各部門で様々な作品を作り出す東高祭には驚くばかりでした。

授業では国際理解コースの授業を担当したり、カリキュラムが変わったりと変化の多い時期でした。授業を変えていくことは難しくも面白く、国際社会研究で様々な問題を皆さんと共有したことは私自身とても勉強になりました。赴任した時は考えられなかった担任も2年任せていただきました。入学式翌日から休校だったり、入学式から担任がいなかったりと、波乱のスタートばかりでしたが、個性的で楽しい子たちに囲まれて、「やっぱり教員は楽しいな」と改めて感じられた、貴重な時間でした。

安城東高校まで、私は毎朝矢作川の堤防沿いを通して1号線に出ていました。冬の空気が澄んだ日には堤防から白い御嶽が姿を現し、1号に入るとビルの向こうにうっすらと雪をかぶった鈴鹿山脈が見えるその通勤ルートは私ほとても気に入っていました。今は1号線を越えてその先の堤防を走ることになったのですが、すると川の周囲にあった高い木々が姿を消し、川面が見えるようになりました。今まで見えなかった景色がそこには広がっていました。環境が変わるといのはきっとこういうことなんだと思います。前の場所も好きだったけど、新しい場所にはまた違った素敵なおところがある。私自身にも、様々な環境に飛び込んだ同窓生の皆さんの目の前にも、新しい素敵なお景色が広がっていることを願っています。

①岡崎西高校 ②地歴公民 ③10年 ④フルタイムに戻ったときの43回生、久しぶりに担任を持った45,46回生 ⑤作法室にカンヅメになる東高祭のお茶会、学年が離れても声をかけてくれる生徒との廊下でのやり取り ⑥校舎のあちこちから洗濯物が見えるほど民家に近い学校です⑦「楽しい」は自分で作る!

本年度、安城東高校を転退任された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
村瀬 正幸	むらせ まさゆき	校長	2	退職
神谷 吉泰	かみや よしやす	教頭・国語	2	安城東高校(再任用)
安松 志奈	やすまつ ゆきな	教諭・国語	5	高浜高校
久嶋 知彦	ひしま ともひこ	教諭・地歴公民	5	安城東高校(再任用)
長谷川 沙斗子	はせがわ さとこ	教諭・地歴公民	10	岡崎西高校
宇佐美 修太郎	うさみ しゅうたろう	教諭・数学(情)	16	豊田工科高校 夜間定時制
鈴木 基広	すずき もとひろ	教諭・数学	13	岡崎高校
山村 晃泰	やまむら あきやす	教諭・保健体育	5	退職・安城農林高校(再任用)
近藤 朱羽也	こんどう しゅうや	教諭・英語	5	岡崎北高校
渡邊 博	わたなべ ひろし	再任用・国語	2	退職(安城東高校・非常勤)
角野 孝宏	かくの たかひろ	再任用・理科	1	東郷高校(臨任)
市野 雄智	いちの たかとも	再任用・保健体育	1	碧南高校(再任用)
松井 悟	まつい さとる	再任用・英語	1	刈谷北高校(再任用)
関戸 秀也	せきと しゅうや	任任・英語	2	岡崎西高校(任任)
高安 紘大	たかやす こうだい	主事	3	建設局
川島 勉	かわしま つとむ	一般職非常勤職員	1	退職
大西 理恵子	おおにし りえこ	臨時職員	1	退職

本年度、安城東高校に転入された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	旧所属
近藤 和巳	こんどう かずみ	校長	豊丘高校
熊谷 典義	くまがい のりよし	教頭・国語	豊田高校
稲葉 琴音	いなば ことね	教諭・地歴	豊田工科高校
杉浦 茂樹	すぎうら しげき	教諭・数学(情)	西尾東高校
山内 真樹	やまうち まさき	教諭・数学	海翔高校
磯部 泰之	いそべ やすゆき	教諭・保健体育	安城農林高校
山田 ひろみ	やまだ ひろみ	教諭・英語	豊野高校
稲垣 宏行	いながき ひろゆき	教諭・英語	豊田東高校
尾崎 誠司	おざき せいじ	再任用・理科	岡崎西高校
飛松 孝司	とびまつ たかし	再任用・保健体育	刈谷工科高校(再任用)
慶田 裕一	けいだ ゆういち	任任・英語	安城東高校(非常勤)
岡 竜大	おか たつひろ	主事	経済産業局
中川 香里	なかがわ かおり	任任・職員	岡崎西高校
杉浦 信彦	すぎうら のぶひこ	一般職非常勤職員	(新規採用)

未来の教育者へ!  
**令和5年度 ガンバレ! 教育実習生!**  
 5月15日(月)~5月26日(金)  
 (3週間の実習生は、6月2日(金)まで)

今年も卒業生が母校で教育実習に臨みました。2週間、3週間の実習で得た知見を生かして、7月22日(土)からの教員採用試験に挑みます。卒業生の健闘と活躍を期待します。

氏名	教科(科目)	回生	実習期間	氏名	教科(科目)	回生	実習期間
おおうち えな 大内 英菜	数学	42回生	3週間	かんだ みづほ 神田 瑞歩	英語	42回生	2週間
おおしま さや 大嶋 紗弥	保健体育	43回生	3週間	やまだ あきひこ 山田 瑛彦	理科(物理)	42回生	2週間
たけした はるか 竹下 明花	理科(化学)	42回生	2週間	まつえだ てつた 松枝 哲大	国語	42回生	2週間



# 令和5年度 (3月~6月) 部活動 結果報告

令和5年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。多くの部活動が県大会に出場し、各部の活躍は学校に明るい話題を提供してくれました。結果は以下の通りです。

## 陸上部 平林君 北海道高校総体出場決定!

### 野球部

- ▽令和5年度春季西三河高校野球大会
  - 日時: 令和5年3月19日~21日
  - 会場: 安城東高校他
  - 3月19日 安城東高校 本校 7-0 岩津
  - 3月21日 吉良高校 本校 2-7 杜若

### ソフトテニス部 男子

- ▽令和5年度愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和4年4月22日~23日
  - 会場: 岡崎城西高校
  - 団体戦
    - <1次リーグ>
      - V S 岡崎北 2-1, V S 刈谷 2-1,
      - V S 高浜 3-0, V S 岡崎工科 2-1 1位通過
    - <2次リーグ>
      - V S 岡崎城西 0-3, V S 碧南 2-1,
      - V S 刈谷 2-1 2位通過
    - <3次リーグ>
      - V S 愛産大三河 0-3, V S 岡崎東 1-2,
      - V S 豊田西 0-3 4位通過
    - <順位決定戦>
      - V S 西尾 2-0 7位入賞、県大会出場

- ▽愛知県大会
  - 日時: 令和5年5月21日
  - 会場: 一宮テニスコート
  - V S 大同大大同 0-3 初戦敗退

### ソフトテニス部 女子

- ▽令和5年度愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和4年4月22日~5月21日
  - 女子個人 河合・森ペア 県大会出場
  - 女子団体 西三河予選 9位入賞 県大会出場

- ▽愛知県大会
  - 日時: 令和5年5月21日
  - 会場: 一宮テニスコート
  - 女子団体
    - 1回戦 本校 2-1 津島
    - 2回戦 本校 2-1 横須賀
    - 3回戦 本校 0-3 豊川 県ベスト8

### 卓球部

- ▽令和5年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月29日~5月5日
  - 会場: 碧南市臨海体育館 他
  - 男子学校対抗
    - 1回戦 本校 3-0 高浜
    - 2回戦 本校 2-3 安城
  - 女子学校対抗戦
    - 2回戦 本校 1-3
  - 個人ダブルス
    - 縦山愛留・柴田愛花 ベスト16 県大会出場
  - 個人シングルス
    - 永谷健介 ベスト32 県大会出場

### ハンドボール部 男子

- ▽令和5年度愛知県高等学校総合体育大会ハンドボール競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日
  - 会場: スカイホール豊田
  - 1回戦 本校 39-31 豊田高専
  - 2回戦 本校 37-28 岡崎
  - 3回戦 本校 13-47 杜若
  - 5位決定予備戦 本校 29-31 刈谷 第8位

### ハンドボール部 女子

- ▽令和5年度愛知県高等学校総合体育大会ハンドボール競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日
  - 会場: スギ薬局知立福祉アリーナ
  - 1回戦 本校 16-25 西尾

### バレーボール部 男子

- ▽令和5年度西三河高等学校1年生バレーボール大会
  - 1回戦 本校 2-0 岡崎北B
  - 2回戦 本校 2-0 豊田北
  - 3回戦 本校 1-2 岡崎北A 第2位
- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日~23日
  - 会場: 刈谷工科高校、岡崎工科高校
  - 1回戦 本校 2-0 幸田
  - 2回戦 本校 2-0 岡崎
  - 3回戦 本校 2-0 岡崎工科
  - 準決勝 本校 2-1 刈谷工科
  - 決勝 本校 1-2 岡崎北 第2位 県大会出場

### バレーボール部 女子

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日
  - 会場: 岡崎北高校
  - 1回戦 本校 2-0 松平
  - 2回戦 本校 1-2 光ヶ丘女子 2回戦敗退

### バスケットボール部 男子

- ▽総体西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日~23日
  - 会場: 刈谷工科高校
  - 1回戦 本校 59-54 安城南
  - 2回戦 本校 59-71 刈谷工科

### バスケットボール部 女子

- ▽総体西三河支部予選会
  - 2回戦 本校 82-37 豊田北
  - 3回戦 本校 31-37 岡崎北

### 陸上部

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年5月4日~5月6日
  - 会場: ウェーブスタジアム刈谷
  - <女子100mハードル>
    - 佐々木莉里 第8位 県大会出場
  - <女子400mハードル>
    - 加藤千愛 第4位 県大会出場
  - <男子走幅跳>
    - 平林駿登 第2位 県大会出場
- ▽県大会
  - 日時: 令和5年5月28日
  - 会場: マルヤス岡崎龍北スタジアム
  - <男子走幅跳>
    - 平林駿登 第1位 東海大会出場
- ▽東海大会
  - 日時: 令和5年6月16日(金)
  - 会場: エコパスタジアム
  - <男子走幅跳>
    - 平林駿登 第3位 北海道全国総体出場決定

### ソフトボール部

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会ソフトボール競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月15~22日
  - 会場: 人環大岡崎高校
  - 本校 0-8 人環大岡崎
  - 本校 13-0 安城農林
  - 本校 3-5 豊田東
  - フロック敗退

### 剣道部

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会剣道競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年5月6日、13日
  - 会場: 西尾市中央体育館
  - 5月6日(個人戦)
    - <男子>
      - 杉俣 高良 石川 2回戦敗退
      - 川島 1回戦敗退
    - <女子>
      - 宮田 2回戦敗退
      - 尾関 北澤 中國 1回戦敗退
  - 5月13日(団体戦)
    - <男子> 本校 1-4 鶴城丘 1回戦敗退
    - <女子>
      - 1回戦 本校 4-1 岡崎西
      - 2回戦 本校 0-5 西尾
      - 順位決定戦 本校 0-4 西尾東
      - 7・8位決定戦 本校 1-2 岡崎
      - 8位入賞 県大会出場

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会
  - <女子団体>
    - 1回戦 本校 0-5 東邦 1回戦敗退

### 弓道部

- ▽総体西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月23日
  - 会場: 岡崎中総 弓道場
  - <男子団体> 40射中21中 第3位 県大会出場
  - <女子団体> 40射中19中 県大会出場
  - <個人>
    - 小山 駿 8射中6中 県大会出場
    - 宮田 知颯 8射中6中 県大会出場

### サッカー部

- ▽総体西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月22日
  - 会場: 豊田北高校
  - 1回戦 本校 1-2 豊田 1回戦敗退

### 硬式テニス部 男子

- ▽第77回愛知県高等学校総合体育大会テニス競技西三河支部予選会
  - 日時: 令和5年4月15日~5月3日
  - 会場: 岡崎龍北運動場他
  - <男子団体>
    - 2回戦 本校 1-2 碧南工科 2回戦敗退

### 硬式テニス部 女子

- ▽高校総体西三河支部予選
  - 日時: 令和5年4月16日~5月3日
  - 会場: 岡崎龍北総合運動場 他
  - <個人シングルス>
    - 大内 三井 竹之内 2回戦敗退
  - <個人ダブルス> 初戦敗退
  - <団体>
    - 1回戦 本校 0-3 光ヶ丘女子 1回戦敗退

### 吹奏楽部

- ▽中部日本個人・重奏コンテスト本大会
  - 日時: 令和5年3月26日(日)
  - 会場: 滋賀ひこね市文化プラザ
  - <個人の部>
    - アルトサクソフォン独奏 丸山理子 銀賞



～第45回生 進路状況～

令和5年度入試では、国公立大学に現役・既卒あわせて93名が合格しました。46回生も、1人1人の夢の実現に向けて努力してくれることを期待しています。

国公立大学合格者数

93名

令和5年度 入試大学合格者数一覧

種別	合格者
国立公立大学	93
私立大学	1201
国立公立短期大学	1
私立短期大学	14
大学校・専門学校等	26
就職	0

※合格者数に過年度卒含む

私立大学

私立四大	合格者	過年度卒
淑徳	3	
千葉商科	1	
青山学院	1	
杏林	1	
慶應義塾	1	
國學院	1	
駒澤	1	
実践女子	1	
芝浦工業		1
大東文化	2	
帝京	1	
東京工科	1	
東京工芸	2	
東京理科	1	
東洋	2	
日本	1	
日本女子	2	
和光	8	
早稲田	1	
神奈川	2	
敬和学園	1	
朝日	1	
岐阜医療科学	1	
岐阜協立	1	
岐阜聖徳学園	8	
静岡理工科	1	
常葉	1	
愛知	164	1
愛知医科	2	
愛知学院	73	
愛知学泉	15	
愛知工科	1	
愛知工業	111	2
愛知産業	5	
愛知淑徳	63	
愛知東邦	2	
一宮研伸	6	
桜花学園	5	
岡崎女子	1	
金城学院	50	
至学館	5	
修文	3	
椋山女学園	57	
星城	1	
大同	46	
中京	77	
中部	65	
東海学園	14	
同朋	3	
豊田工業	2	
豊橋創造	4	
名古屋外国語	27	
名古屋学院	33	
名古屋学芸	10	
名古屋芸術	1	
名古屋商科	5	
名古屋女子	36	
名古屋造形	4	
名古屋文理	2	
南山	58	4
日本赤十字豊田	4	
日本福祉	37	
人間環境	5	
藤田医科	20	
名城	80	
岐阜医療科学		1
皇學館	3	
鈴鹿医療科学	5	
神戸薬科		1
京都産業	2	
同志社	3	
立命館	15	3
大阪経済	1	
大阪電気通信	3	
関西	3	
近畿	4	
梅花女子	12	
関西学院	2	
就実	2	
私立四大小計	1199	14

国立大学

国立大学	合格者	過年度卒
北海道教育	1	
室蘭工業	2	
山形	1	
筑波	1	
千葉	1	
東京学芸	1	1
東京農工	1	
横浜国立	1	
上越教育	2	
富山	3	1
金沢	2	
福井	3	
山梨	2	
信州	4	
岐阜	1	1
静岡	8	
愛知教育	8	
名古屋	4	
名古屋工業	3	
三重	5	
滋賀	1	
大阪	1	
神戸		1
福岡教育	1	
国立大学小計	57	4

大学校・専門学校等

大学校・専門学校等	合格者	過年度卒
愛知厚生連更生	6	
愛知県総合看護	1	
中部看護	1	
トヨタ看護	2	
医療系専門学校	2	
栄養士・調理師	1	
その他専門学校	2	
岡崎市立看護	1	
安城碧海看護	6	
半田常滑看護	1	
豊田地域看護	1	
東海工業	1	
中部ビューティ	1	
専門学校等小計	26	

公立短期大学

大学校・専門学校等	合格者	過年度卒
三重短大	1	
公立短大小計	1	

私立短期大学

大学校・専門学校等	合格者	過年度卒
愛知大短大部	7	
岡崎女子短大	5	
名古屋短大	1	
名古屋女子大短	1	
私立短大小計	14	

公立大学

公立大学	合格者	過年度卒
公立千歳科学技術	1	
前橋工科	1	
富山県立	7	
公立小松	2	
都留文科	1	
公立諏訪東京	2	
静岡県立	2	
静岡文化芸術	1	1
愛知県立	3	1
名古屋市立	4	
兵庫県立	1	
公立鳥取環境	1	
岡山県立	2	
長崎県立	1	
名桜	1	
公立大学小計	30	2



令和5年度

# 碧海野会 総会および45回生同期会のお知らせ

今年度の総会及び同期会も、ホテルグランドティアラ南名古屋で行います。昨年、安城東高校を卒業した45回生を中心に、全回生が集える同期会です。回生単位、クラス単位、グループ単位、部活動単位はもちろん個人での多数の参加をお待ちしております。また、恩師も多数お招きしておりますので、さまざまな年代の同窓生、そして恩師の先生方入り交じって立食パーティで盛り上がったと思います。なお、同期会への出欠席の確認のため、下記QRコードの出欠席登録フォームより出欠席の有無を入力、または、FAXより必要事項をご記入の上、**8月27日(日)**までにご対応下さい。

- 期 日……………**令和5年9月17日(日)**  
 受付:午後2時30分より  
 総 会:午後3時00分  
 同期会:午後3時30分

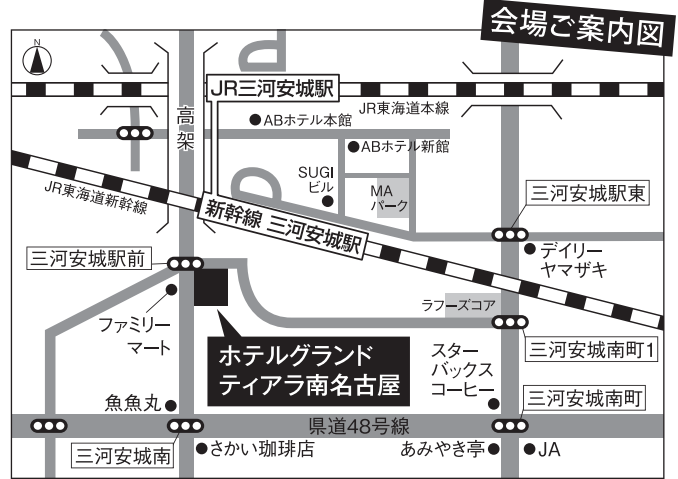


- 会 場……………**ホテルグランドティアラ南名古屋**  
 住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11  
 TEL:0566-72-1122

- アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。

- 会 費……………45回生 2,000円  
 その他の会員 5,000円

- 同期会形式……………アルコールの提供は無し、食事はあります。  
 豪華景品が当たる抽選会もあります。



会場ご案内図

大体の参加人数を把握するため、参加希望者は以下のいずれかの方法で**8月27日(日)**までにご登録をお願いします。

ご登録フォームを利用する場合は、右記のQRコードからお願いします。



◀ 出欠席登録フォーム

FAXから送る場合は  
 右記の内容をご記入の上、  
**FAX:0566-72-5451**まで  
 送信してください。

御出席  
 御欠席  
 どちらか○で  
 お囲みください

ご芳名

会員区分 ① 特別会員  
 ② 第 回卒業生 組

## 令和4年度 決算報告 — 令和4年度 一般会計決算報告 —

<収 入>	(円)
繰り越し(令和3年度より)	868,276
会費44回生(347名×8000円)	2,776,000
総会会費	90,000
利息	15
雑費	6,000
計	3,740,291

<支 出>	(円)
会報(印刷代・編集費等)	133,116
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	166,648
総会準備費	488,304
45回生卒業記念品	303,300
45回生同窓会入会のしおり	42,240
ホームページ(レンタルサーバー使用料・維持管理費)	236,280
特別会計への繰入金(44回生347名分)	867,500
国際基金への繰入金(44回生347名分)	173,500
特別教育活動費	180,000
雑費(会議費・諸費用)	8,675
計	2,599,563
残金	1,140,728

令和5年度へ繰り越し

**募集中!!**

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら  
 情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。 <http://www.anjo-higashi.org>



# 東高創立50周年に向けた準備が始まります

2年後の令和7年(2025年)に母校はいよいよ創立50周年を迎えます。

今年夏には、50周年記念事業実行委員会を発足させ、詳細を詰めていきますが、その基本コンセプトは、50年の歴史を振り返ると共に、その東高の伝統を引き継いできた在校生の現在を共有し、未来の東高生像を共に考える、というものにしたいと考えています。

当然ながら、活動の主体は碧海野会が担うことになります。そこで、同窓生皆さんからも、実行委員会への参加を広く募集していきたいと思っておりますし、今後企画する各種イベントに積極的にご参加、ご協力いただけますと幸いです。

さしあたって今年から、50周年に向けたイベントとして、同窓生が気軽に東高を訪れ、当時を懐かしんでもらおうという「同窓生ホームカミングデー」を実施いたします。第一弾として今年は、8月に、部活動見学会を開催する予定です。運動部の部活動見学会、東高校舎内の教室見学ツアー、吹奏学部の納涼コンサートなどを計画しています。

今年度のホームカミングデーの詳細及び、50周年記念事業の内容につきましては、逐次碧海野会のHPでお知らせしていきます。ご期待ください。

碧海野会ホームページ

<https://www.anjo-higashi.org/>



碧海野会  
ホームページ  
QRコード

## 【令和5年度安城東高校ホームカミングデーの開催について】

### 目的

卒業生が母校を訪れ、学校の現況や後輩たちの部活動風景を見る機会を設けることで安城東高校への理解を深めてもらい、創立50周年を卒業生全体で祝う雰囲気醸成の一助とします。

### 期日

令和5年8月19日(土)・20日(日) 午前9時～正午

### 内容

- ①部活動見学 各活動場所で活動風景を自由に見学
- ②校内見学ツアー 19日(土)・20日(日)とも午前10時開始  
本館(第1MM教室、図書室、第2MM教室)と南館を卒業生職員の案内でまわる。

### 事前申し込み方法

参加希望の場合は事前申込み制とし、碧海野会HPに掲載する申し込み方法に従ってメール登録

### 当日受付

- ①部活動見学 職員玄関あたりに受付場所を設け、受付後活動場所へ移動します。
- ②校内見学ツアー 本館玄関あたりに受付を設け、会議室を控え場所とし、その後案内します。

### その他の特別企画

納涼コンサート(吹奏楽部主催)

#### 期日

8月27日(日) 午後4時～午後6時

#### 会場

体育館